

# トップ金属工業株式会社

大阪府東大阪市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

## 熟練の技術と IT との融合で独自工法を確立し、高精度と低コストの両方を実現

- プレス成形シミュレーションの活用により、歩留り向上に成功
- 公的制度・機関を活用した資格取得支援及び若手人材の育成
- 熟練技術者によるミクロン単位の緻密な作業により高品質な金型を提供

### 企業基本情報

所在地	大阪府東大阪市西鴻池町 1-3-9
電話/FAX	06-6785-7020/06-6785-7044
URL	http://www.topdie.jp/
代表者	代表取締役社長 林田 隆行
設立	1963年
資本金	3,500万円
従業員数	67人



### 会社概要

同社は、1963年創業のバックドア等大物金型を主力とする自動車用プレス金型製造業者。大阪本社と江津工場の2拠点を有し、大型金型を取り扱える国内有数の金型メーカーである。

品質・納期・低価格への対応力を強みに、国内大手自動車メーカーを得意先に擁し強固な受注基盤を構築している。

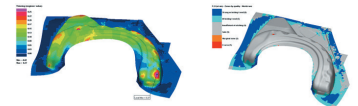


会社外観

### 革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

#### ▶▶▶ プレス成形シミュレーションで材料の歩留り向上、短納期に成功

プレス成形シミュレーションの活用により、平らな金属の板がプレス加工によって形が変わっていく様子を事前検証することが可能。これまでの製作データやノウハウを活用したSE検討を実施し、金型のモデルを作成するもので、最初のトライアル前に問題点の把握ができる。対策を事前に織り込むことが可能になるため、より効率的で精度の高い設計を実現でき、材料歩留りの向上、短納期に成功した。



成形シミュレーション

#### ▶▶▶ 新人への資格取得支援と若手人材の育成

新人全てに「厚生労働省のキャリアアップ助成金人材育成コース」を半年間義務付けし、工場内で必要となる溶接技術やフォークリフトの運転技術等の資格取得支援を実施。新人への指導担当である若手工員のレベル向上にも繋がるため、工場全体の技術力の底上げが図られている。インターンシップの積極的な導入の他、ポリテクカレッジ島根（厚生労働省所管の工科系短期大学）等との連携により、新規採用を継続している。



インターンシップ指導風景

#### ▶▶▶ 熟練技術者の手作業による高品質な金型を提供

切削、熱処理、研磨、溶接、組立、補正等を行い、金型を仕上げていくが、最終的な上型と下型との面合わせは手作業で実施している。この作業は、ミクロン単位の補正が要求されるため、機械設備では対応できず、熟練工の技術が必要となる。また、納品時の金型設置の調整、修正も全て手作業で行っている。熟練技術者による緻密な作業が、今日の同社の高精度金型づくりを支えている。



熟練工による仕上げ作業